社会権と人権を守る権利

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿ 月 ＿＿＿＿ 日

今日の問い

人間らしい生活を送るために、憲法はどんな権利を保障しているのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 社会権

社会権

1 人間らしい生活を国に求める権利。

3 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利。

6 団結権・団体交渉権・団体行動権の総称。

[1] **社会権** は、すべての人が人間らしく生きられるよう、国に配慮を求める権利である。20世紀初めのドイツの [2] **ワイマール憲法** で初めて取り入れられ、日本国憲法にも受け継がれた。中心は第25条の [3] **生存権** で、「健康で文化的な最低限度の生活」を営む権利を保障する。生活保護などの制度が、この権利を具体化している。

第26条は [4] **教育を受ける権利** を保障し、義務教育は無償とされている。第27条は [5] **勤労の権利** を認める。働く人は使用者より弱い立場にあるため、第28条で [6] **労働基本権** が保障される。それは、労働組合をつくる [7] **団結権** 、使用者と交渉する [8] **団体交渉権** 、要求のためストライキなどを行う団体行動権である。

2 人権を守る権利

参政権・請求権

9 政治に参加する権利。

12 人権が侵されたとき、国に救済などを求める権利。

14 公務員の不法な行為による損害の賠償を求める権利。

人権は、保障されるだけでなく、守る手段がなければ意味がない。そこで憲法は、政治に参加する [9] **参政権** を保障している。18歳以上のすべての国民は [10] **選挙権** をもち、国会議員や地方の首長・議員を選ぶ。立候補できる被選挙権は、衆議院議員や市町村長・地方議員は25歳以上、参議院議員や都道府県知事は30歳以上である。ほかに、最高裁判所の裁判官をやめさせるかを問う [11] **国民審査** や、憲法改正の国民投票でも意思を示す。

人権が侵されたとき、国に対応を求める権利が [12] **請求権** である。第32条の [13] **裁判を受ける権利** は、だれもが公正な裁判によって権利を守れることを保障する。公務員の不法な行為で損害を受けたときは [14] **国家賠償請求権** （第17条）、無罪となった人は刑事補償請求権（第40条）で補償を求められる。このほか、国や自治体に要望を伝える請願権（第16条）も認められている。

権利	例
[9] **参政権**	選挙権・被選挙権・国民審査
[12] **請求権**	裁判を受ける権利・国家賠償請求権

できた ＿＿＿ / 14